

第1回西東京市  
放課後子供教室  
あり方検討委員会  
令和7年5月26日

資料3

# 西東京市放課後子供教室について

---

西東京市教育部  
社会教育課

# 放課後子供教室とは

## 事業趣旨・目的

○放課後や週末等において、学校の余裕教室等を活用して、全ての児童生徒等の安心・安全な活動場所を確保し、地域と学校が連携・協働して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する放課後等の支援活動を行う。

○また、これらの活動を通じて、学校・家庭・地域が連携・協働して、自立的・継続的に子供を取り巻く課題を解決できる地域社会を目指す。(東京都放課後子供教室推進事業実施要綱)

○「全ての子供を対象とすることが望ましく、保護者の就労状況等によって参加を制限したり、受験の有無によって参加を制限することがないように配慮すること」とされている。

(文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課地域学校協働推進室「地域と学校の連携・協働体制構築事業 実施要領Q&A」より)

## 根拠法令

東京都放課後子供教室推進事業実施要綱、西東京市学校施設開放(放課後子供教室事業)実施要綱、等

# 西東京市放課後子供教室事業の概要

## 目的

◎放課後や週末等において、学校の余裕教室等を活用して、全ての児童生徒等の安心・安全な活動場所を確保し、地域と学校が連携・協働して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する放課後等の支援活動を行う。

## 対象者

◎主に小学1年生～6年生

## 実施内容

◎放課後並びに日曜日、土曜日及び休日における地域の子供たちの安全・安心な活動拠点及び居場所の確保

◎地域住民の参画を得た、子供たちへの様々な体験、交流及び学習活動の機会の提供

➔ 「校庭開放」と「学習活動の機会提供」

## 活動場所

◎市立小学校校庭や体育館、各小学校で利用可能な特別教室等

## 運営

◎各小学校施設開放運営協議会への委託

## 利用者負担額

◎無料 ※プログラムにより保険料や実費負担額あり

## 決算額 (令和5年度)

【主な歳出額】 学校施設開放運営協議会運営委託料 21,103千円

【歳入額】 東京都放課後子供教室推進事業費補助金 14,877千円

# 西東京市における放課後子供教室と学童クラブについて

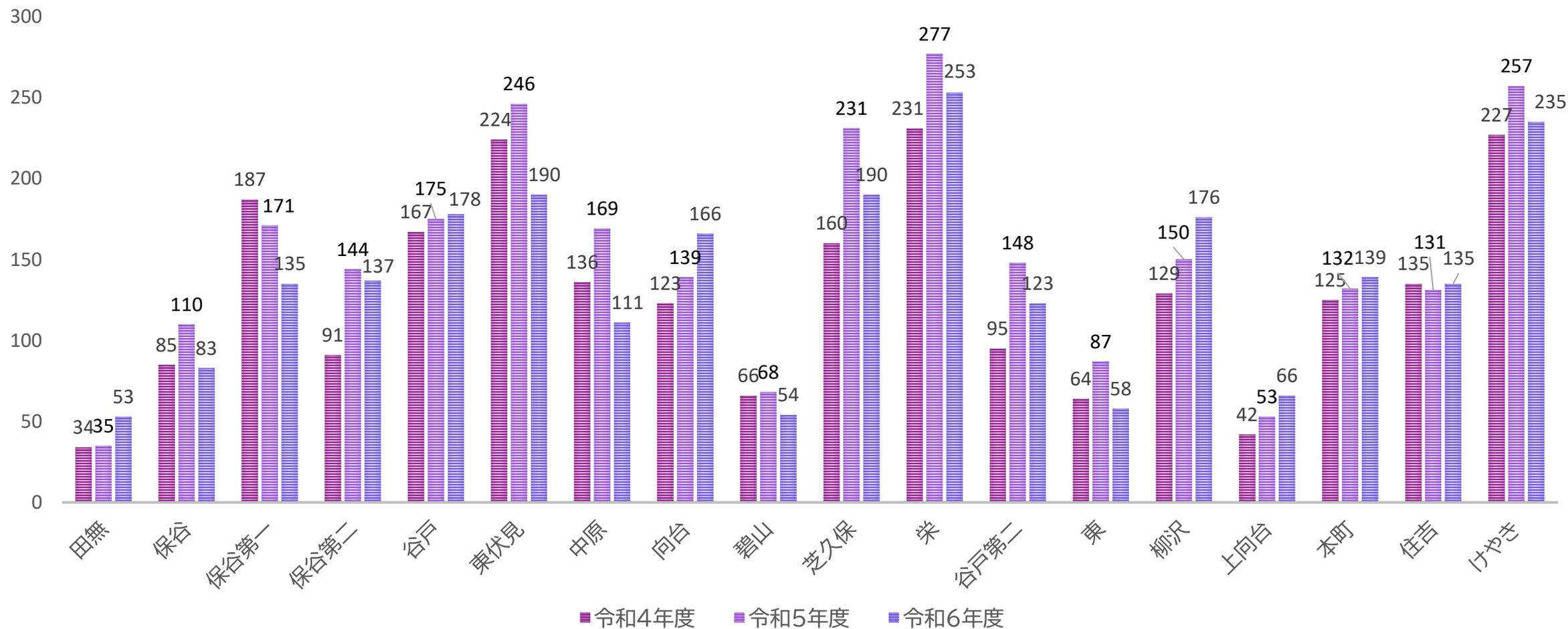
	放課後子供教室	学童クラブ
目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設を開放し、放課後等の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを、地域住民の参画を得て、地域の実情に合わせて実施するもの</li> <li>・社会教育活動の一環としての取組</li> </ul>	<p>保護者の就労等により、保護者に代わって生活の場を確保し適切な遊びや指導をおこなうことで、児童の心身の健全な育成を図ることを目的とした児童福祉事業</p>
対象者	小学1年生～6年生	小学1年生～4年生(障害児は6年生まで)
国所管	文部科学省(こども家庭庁)	厚生労働省(こども家庭庁)
運営(現状)	各小学校施設開放運営協議会への委託	公設公営(一部公設民営)
利用者負担	<p>無 料</p> <p>※プログラムにより保険や参加実費負担あり</p>	育成料 月7,000円

# 放課後子供教室(校庭・体育館開放)年間開催日数・参加人数実績(令和4～6年度)

学校名	令和4年度				令和5年度				令和6年度(速報値)			
	校庭		体育館等		校庭		体育館等		校庭		体育館等	
	実施日数(日)	参加人数(人)	実施日数(日)	参加人数(人)	実施日数(日)	参加人数(人)	実施日数(日)	参加人数(人)	実施日数(日)	参加人数(人)	実施日数(日)	参加人数(人)
田無小学校	32	838	2	48	32	631	3	56	38	945	15	292
保谷小学校	83	2,093	2	52	89	1,769	21	587	73	1,750	10	352
保谷第一小学校	163	1,258	24	337	142	1,501	29	449	99	1,423	36	495
保谷第二小学校	53	4,608	38	950	68	5,770	76	3,677	65	6,542	72	3,199
谷戸小学校	128	1,603	39	284	136	2,612	39	465	133	2,471	45	590
東伏見小学校	192	1,679	32	750	183	1,927	63	1,732	139	1,851	51	1,187
中原小学校	93	2,166	43	341	86	1,879	83	625	80	1,682	31	327
向台小学校	91	1,356	32	537	92	1,609	47	1,068	99	2,155	67	1,650
碧山小学校	66	1,010	0	0	66	1,350	2	61	53	1,076	1	20
芝久保小学校	150	3,903	10	219	200	5,517	31	540	167	5,900	23	367
栄小学校	203	3,935	28	394	217	6,204	60	1,623	203	5,819	50	1,261
谷戸第二小学校	77	870	18	295	88	1,239	60	737	84	1,082	39	432
東小学校	49	1,335	15	371	55	1,984	32	1,493	40	1,438	18	690
柳沢小学校	127	1,237	2	47	135	2,853	15	191	141	3,016	35	858
上向台小学校	37	1,756	5	18	51	1,613	2	46	65	1,631	1	8
本町小学校	125	1,787	0	0	125	1,787	7	49	123	1,882	16	184
住吉小学校	135	1,434	0	0	128	3,180	3	44	132	3,767	3	22
けやき小学校	178	3,557	49	1,334	180	3,935	77	2,194	186	5,234	49	1,915
合計	1,975	36,324	339	5,977	2,073	47,360	650	15,637	1,920	49,664	562	13,849

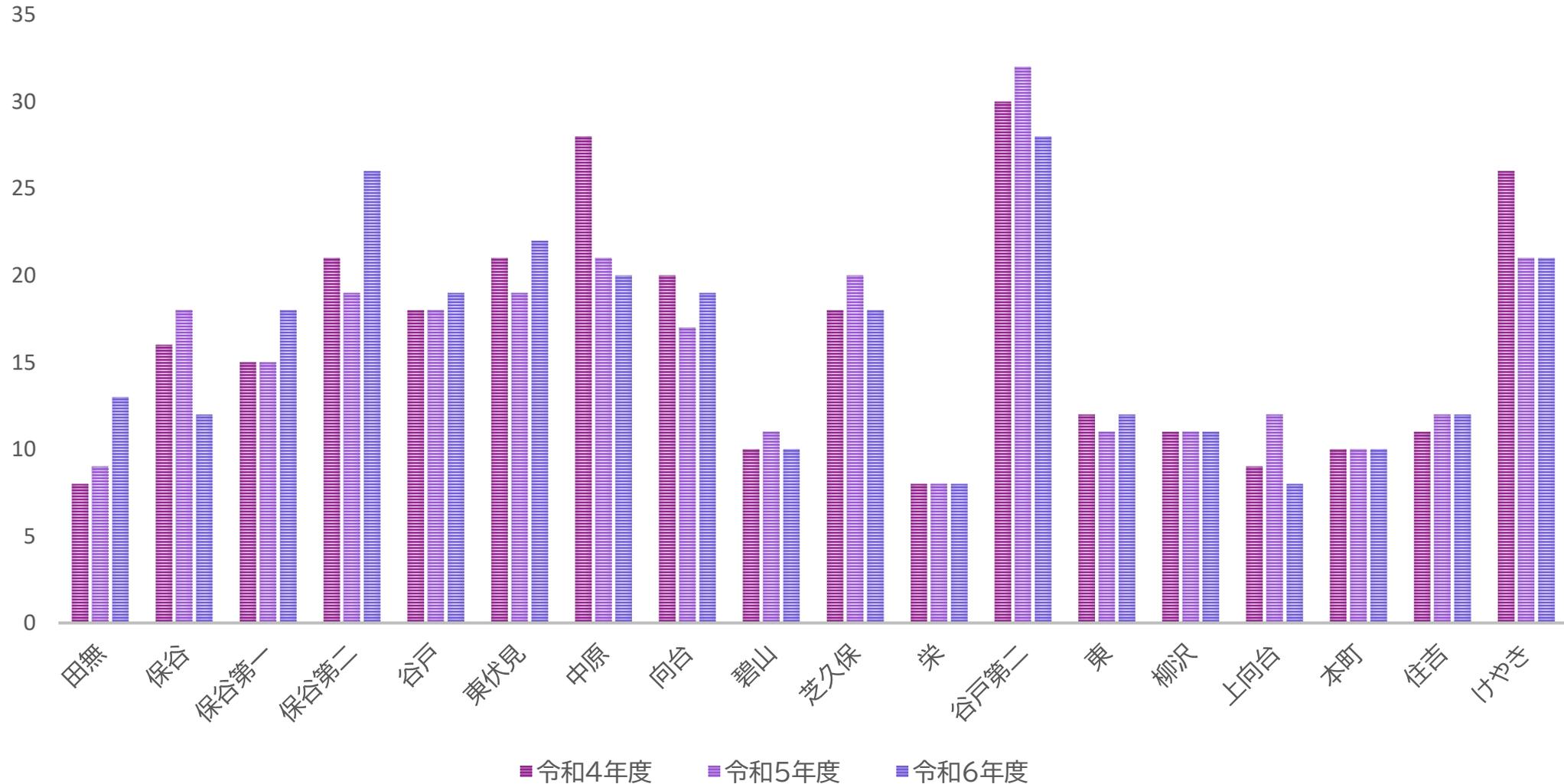
# 西東京市放課後子供教室の実施状況①

校庭・体育館における年間開催日数（令和4年度～令和6年度）



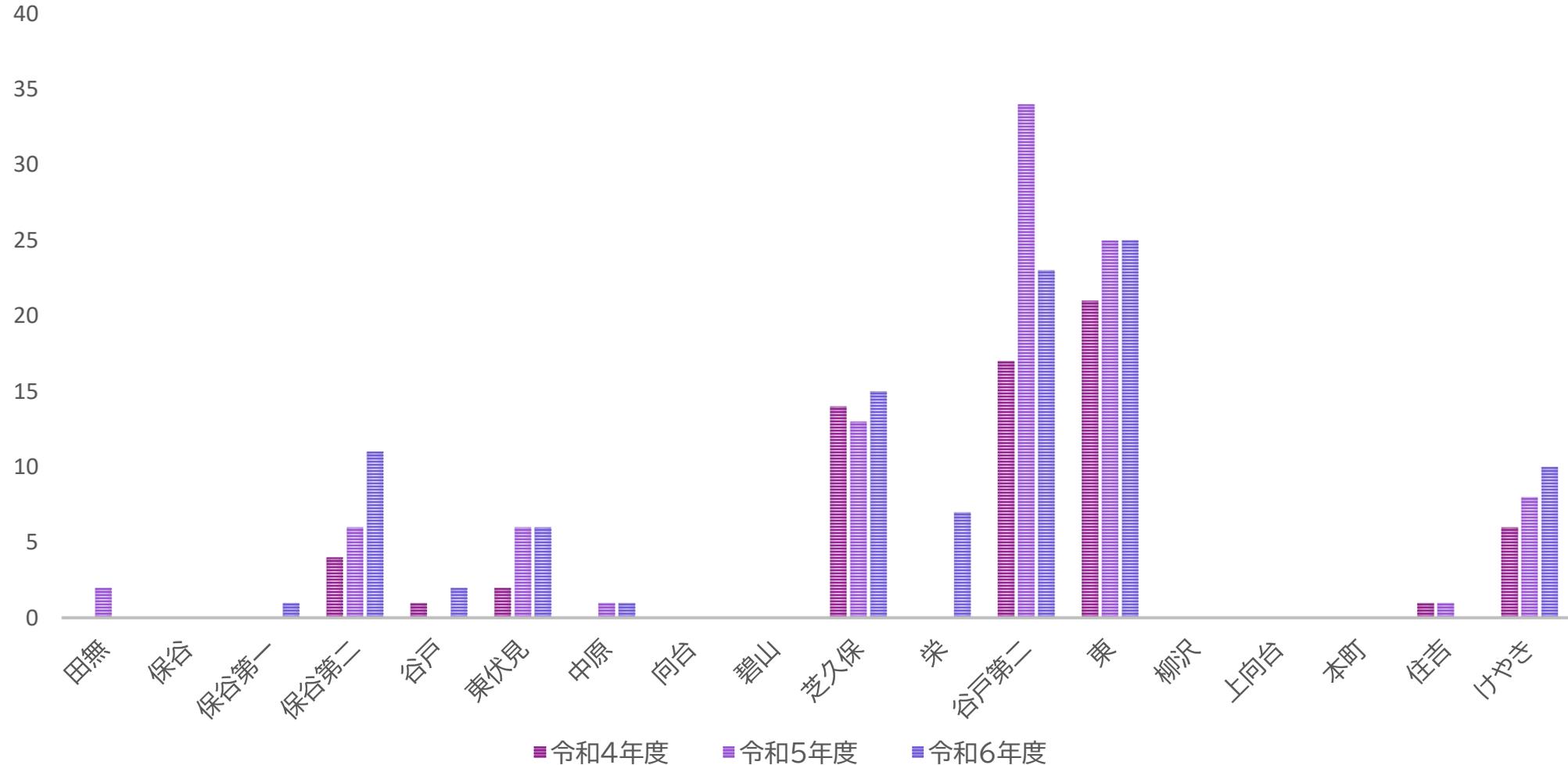
# 西東京市放課後子供教室の実施状況②

放課後子供教室 放課後サポーター数の推移(令和4年度～令和6年度)



# 西東京市放課後子供教室の実施状況③

放課後子供教室 学習アドバイザー数の推移(令和4年度～令和6年度)



# 西東京市放課後子供教室の実施状況④

学習活動の機会提供 令和5年度

運営主体	主な実施内容	実施日数
田無	図書館連携事業(読み聞かせ、工作)	1日
保谷	サマー子ども教室	5日
保谷第一	サマー子ども教室、多摩六都科学館連携事業(アルコールボート)	1日
保谷第二	学習スペース、ダンス教室、プログラミング教室、ドッジボール教室、ミュージカル教室、工作教室、バスケットボール教室	32日
谷戸	プログラミング教室	2日
東伏見	学習、スポーツ教室、大道芸教室、折り紙教室、バスケットボール教室	21日
中原	自習室、算数教室	36日
向台	かけっこ教室(東京都スポーツプログラム)	1日
碧山	多摩六都科学館連携事業(試験管ロケット)	1日

# 西東京市放課後子供教室の実施状況④

学習活動の機会提供 令和5年度

運営主体	主な実施内容	実施日数
芝久保	工作室、野球教室、トーンチャイム教室、英語教室、音楽鑑賞教室など	11日
栄	サマー子ども教室	5日
谷戸第二	バレーボール教室、剣道教室、野球教室、バスケットボール教室、英語教室など	17日
東	サッカー教室、遊びの教室、バドミントン教室、折り紙教室、江戸博物館出前講座など	14日
柳沢	夏休み工作教室	1日
上向台	遊びの教室(児童青少年課)	1日
本町	図書館連携事業(読み聞かせ、工作)	1日
住吉	図書館連携事業(読み聞かせ、工作)	1日
けやき	自由学習、習字教室、工作教室、お話会、英語教室、漢字教室など	24日



# 学校施設開放運営協議会について

## 学校施設開放運営協議会(以下、「運協」)

- ・ 本市立小学校全18校において、学校ごとに設置されている、学校施設の使用に係る調整を図る協議体組織
- ・ 学校教育や学校施設環境整備活動、地域行事や地域連携を日常的に支え、学校を拠点とした地域づくりに寄与
- ・ 運協ごとに地域性がある(規模、構成状況、活動範囲や頻度が異なる)。

### <各学校施設開放運営協議会>

項目	内容
メンバー構成	当該小学校で活動を行うスポーツ・文化等団体の代表者(運協担当者)、保護者、青少年育成会会員、当該小学校教職員、他近隣町会・自治会等会員
構成人数	各運協による
任期	1ヶ年度 ただし、再任を妨げない
活動内容	・開故事業の企画及び運営に関すること ・施設の管理運営に関すること ・施設開放管理者の推薦及び放課後サポーターの配置に関すること ・学校と地域(PTA・育成会・自治会・学童クラブ等)の連携に関すること
協議会の開催	(例)毎月定例会を実施。当該小学校の副校長と学校施設開放管理者も会議に参加。 翌月の当該小学校施設を使用する日時の調整、当該小学校の行事の共有、学校側と運協団体との情報共有・意見交換を行う。
協議会内の役割	(例)会長、副会長、庶務、会計、会計監査、他具体的事業のまとめ役(学習機会の提供委員長、地域生涯学習企画委員長等) 等

# 現状における課題と委員会で協議すること

課題	ポイント
小学校ごとの開催頻度の差	子どもの居場所の確保、体験活動の機会提供の拡充と平準化
見守り等地域の協力者の確保	学校施設開放運営協議会への委託
	運協会長や施設開放管理者の負担の軽減
	持続可能なあり方
子どもの安定的な居場所の確保	地域学校協働活動の一環として、地域のつながりづくりや「やりがい」「大人の生涯学習の場」との両立

## 〈課題とポイントを踏まえて〉

➡本事業の「持続可能」な視点に基づく、今後の本市における「放課後子供教室」の考え方の整理と方針の策定を進める

# 今後の検討内容スケジュール(案)

---

日程	会議	内容(予定)
令和7年5月～12月	8回程度	検討委員会実施及び検討結果に基づく方針案策定
令和8年2月		検討結果に基づく方針策定